

天然の氷壁を見に行こう

彩の国ふれあいの森周辺では、春の新緑、秋の紅葉など四季の彩りを感じられる自然景観が楽しめますが、冬にも、ここでしか見られない「天然の氷壁」があります。

彩の国ふれあいの森が位置する秩父市中津川地域は、寒暖の差がとても大きく、冬はとても寒く、周囲の山々は岩肌が露出する岩石山が多いです。

そのため、切り立った岩山の壁面を流れる水が凍り、辺り一面が氷壁となります。

自然が造り出す天然の氷壁は一見の価値があります。

今回は、中津川集落にある「出合の氷壁」や、「氷筍(ひょうじゆん)」、凍った滝などを散策しながら見学します。当日は昼食「ずりあげうどん」付きです。



「出合の天然氷壁」



大若沢「勘兵衛の滝」

- ★開催日時 ①平成30年1月28日(日) ②平成30年2月4日(日)
両日とも午前10時から午後2時まで
- ★開催場所 彩の国ふれあいの森 学習の森(大若沢)など
- ★参加費 1人につき500円(昼食「ずりあげうどん」付き)
- ★定員(対象) 10人(申込順)、小学生以上(小学生は保護者同伴)
- ★申込方法 ①平成29年12月1日(金)から平成30年1月21日(日)
②平成30年1月4日(木)から平成30年1月28日(日)までに埼玉県
森林科学館(電話 0494-56-0026)までお申込みください。